

演題名 次月案内に込めた思い～ACPにつながる取り組み～

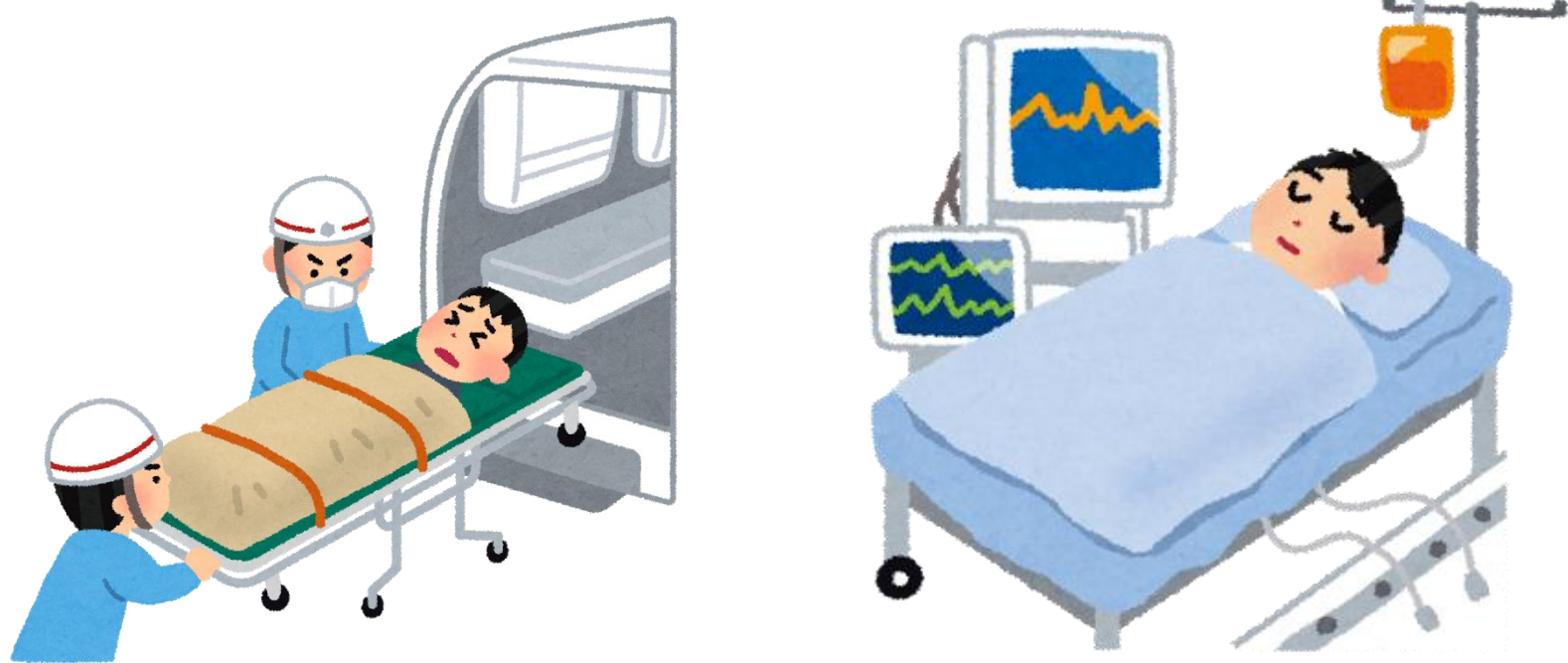
角藤未栄¹⁾、宇高サユリ²⁾、坂本真弓³⁾、篠浦さゆり⁴⁾、近藤温美⁵⁾

1)2)3)4)5)愛媛生協病院

1. 背景・目的

長い人生を歩んできた集大成 毎日もっと生き生きと過ごして欲しい
私たち在宅科訪問診療でできることを実行したい

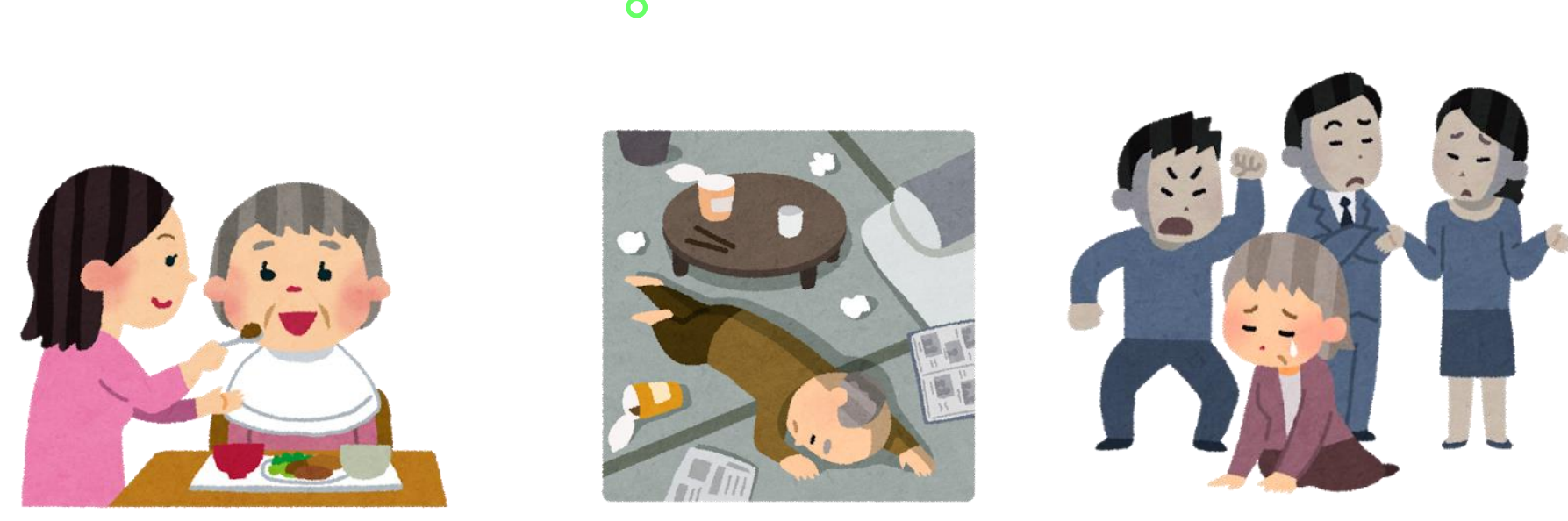
問題①
医療の進歩充実 簡単に死ねない



問題②
迫りくる身体問題に精神症状



問題③
思い描いた理想と現実のギャップ



2. 研究方法

ACPを充実させる（もっとあなたを知りたい）居場所作り

目の前の患者さんにとっての最善の意思決定は何か
他者との関係の中で本人の意思は形作られていく

工夫①
正しい医療の選択が適切に行われる
受けたくない医療を受けない様に日々
自分の身体を知っておく必要がある



訪問診療
かかりつけ医の
存在

工夫②
自身の状況を誰かに伝える
相談できる相手がいる
医療を上手に活用できる



いろんな情報を
知っている
相談先が分かる

工夫③
あなたのことを知りたい
私のことも知ってもらい
一緒に生活を紡ぎたい

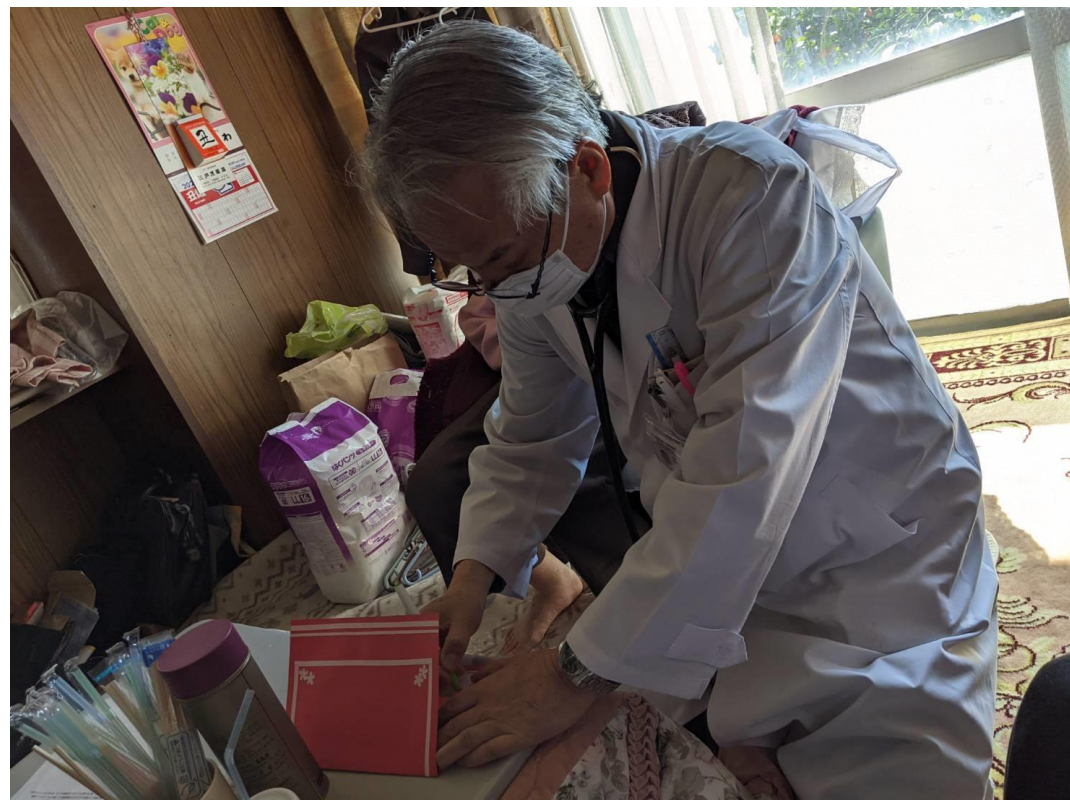


病気のこと
以外でも
教えて下さい

3. 結果

自分が納得した場所で安心して生活を楽しむことができる
案内表から生まれるコミュニケーション

誕生日にはメッセージを
添えてカードをお渡し



これ全部私が作ったの
見てもらいたくてね



毎月届ける案内表
大切に持っていてくれる
楽しみにしてくれる

待ってるからね



私のことをきちんと知っているあなたに
自分のことを相談したい

4. 考察

訪問診療での関わりを通じて居場所を作る手伝いはできる

日本HPHネットワーク
利益相反(COI)の開示

筆頭演者名:角藤未栄
共同演者名:宇高サユリ、坂本真弓、篠浦さゆり、
近藤温美

筆頭演者ならびに共同演者に開示すべきCOIはありません。

お問い合わせ

E-Mail : oonishis@ehime-med.org